

### 3. 研究の動向

#### 平成20年度学術振興会特別研究員：応募・採用状況

	PD/SPD		DC2		DC1		RPD	
	応募者数	採用者数	応募者数	採用者数	応募者数	採用者数	応募者数	採用者数
先端人間科学	1	0	3	1	1	1	1	1
人間行動学	5	0	2	0	0	0	0	0
行動生態学	1	0	3	1	0	0	0	0
社会環境学	1	0	9	2	3	0	1	0
基礎人間科学	1	1	8	1	1	0	0	0
臨床教育学	1	0	2	0	1	0	1	0
教育環境学	2	0	0	0	0	0	0	0
ボランティア人間科学	1	0	1	0	0	0	0	0
合計	13	1	28	5	6	1	3	1
採用率		7.69%		17.86%		16.67%		33.33%

(注)PD/SPDの応募者は人間科学研究科教員が受け入れ教員となった場合のみ。

#### 平成21年度学術振興会特別研究員：応募・採用状況

	PD/SPD		DC2		DC1		RPD	
	応募者数	採用者数	応募者数	採用者数	応募者数	採用者数	応募者数	採用者数
先端人間科学	1	0	1	1	2	1	0	0
人間行動学	4	0	4	3	5	1	0	0
行動生態学	1	0	3	1	0	0	0	0
社会環境学	0	0	4	1	2	0	0	0
基礎人間科学	1	0	4	0	2	0	0	0
臨床教育学	0	0	1	1	0	0	0	0
教育環境学	2	0	2	1	0	0	0	0
人間開発学	1	0	1	1	0	0	1	0
地域研究	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	10	0	20	9	11	2	1	0
採用率		0.00%		45.00%		18.18%		0.00%

(注)PD/SPDの応募者は人間科学研究科教員が受け入れ教員となった場合のみ。

平成20年度学術振興会特別研究員採用一覧

	採用 年度	資格	特別研究員氏名	研究指導者名	H20 交付決定額 (千円)	課題名
1	18	SPD	五十嵐 祐	大坊 郁夫	3,000	メディアコミュニケーションの社会的影響過程に関する研究:社会関係資本論の観点から
2	18	DC1	寺田 晋	シュベントカー	500	自由と治安の対立関係からみた大正デモクラシー期の政治思想
3	19	DC1	中井 宏	臼井 伸之介	900	自動車運転場面における違反・リスクテイキング行動発生メカニズムの解明に関する研究
4	19	PD	藤田 雄飛	藤川 信夫	1,100	社会的な知の身体への書き込みーメルロ＝ポンティの身体論および「制度化」概念からー
5	19	DC2	中原 純	藤田 綾子	500	高齢者および向老期世代プロダクティブエイジングの可能性に関する検討
6	19	DC2	岸本 健	南 徹弘	900	幼児の仲間関係と社会的学習に関する発達心理学的研究
7	19	DC2	西垣 有	栗本 英世	900	「場所」の人類学:モンゴル国・ウランバートル市の空間編制の変容から
8	19	DC2	内藤 宏	三浦 利章	900	視覚的注意と能動的動作の相互作用に関する研究
9	19	DC1	永吉 希久子	川端 亮	900	エスニシティ共存モデルの構築
10	19	DC2	清水 裕士	大坊 郁夫	900	対人関係の論理学:良好な対人関係を築くための思考様式と適応方略の検討
11	19	DC2	上出 寛子	大坊 郁夫	900	親密な対人関係における自己とwell-beingのモデル化
12	19	DC2	上田 達	春日 直樹	900	現代マレーシアにおける投資活動と国民の想像に関する人類学的研究
13	20	DC1	坂田 有弥	峯 陽一	500	土地と人間の安全保障
14	20	DC2	岡本 尚子	前迫 孝憲	400	協調学習における脳内メカニズムの解明
15	20	PD	深田 淳太郎	春日 直樹	700	経済人類学における「交換の形式」概念の再定位:越境する貝殻/貨幣“タブ”を事例に
16	20	DC2	井出 草平	太郎丸 博	500	ひきこもり現象の発生原因の社会学的研究ー経験者・家族への質的調査に基づいて
17	20	DC2	久保 明教	春日 直樹	500	ロボット・テクノロジーの人類学的研究:技術発展に文化的知識が果たす役割について
18	20	DC2	大西 賢治	中道 正之	500	勝山ニホンザル集団における母子間の視覚的モニタリング行動に関する行動学的研究
19	20	DC2	久保田 裕之	牟田 和恵	500	家族/非家族境界と生一政治
20	20	RPD	片岡 佐知子	前迫 孝憲	700	大型素粒子実験装置の遠隔操作システムを用いた体験型学習プログラムの開発
21	19	外国人	シャフイ	中村 安秀	1,100	イスラム社会における女性のエンパワメント:バングラデッシュ版母子手帳の展開を通じて
合計					17,700	

平成20年度科学研究費補助金申請・採択状況

研究種目	継続		新規			継続+新規			
	申請 件数	採択 件数	申請 件数	採択 件数	採択率	申請 件数	採択 件数	採択率	交付金額
特定領域研究	0	0	1	0	0.0	1	0	0.0	0
基盤研究(A)	1	1	4	1	25.0	5	2	40.0	22,700,000
基盤研究(B)	11	11	7	3	42.9	18	14	77.8	31,000,000
基盤研究(C)	10	10	9	2	22.2	19	12	63.2	12,100,000
萌芽研究	4	4	9	1	11.1	13	5	38.5	5,500,000
若手研究(S)	0	0	1	0	0.0	1	0	0.0	0
若手研究(A)	0	0	0	0	0.0	0	0	0.0	0
若手研究(B)	4	4	8	5	62.5	12	9	75.0	10,000,000
若手研究スタートアップ	0	0	9	4	44.4	9	4	44.4	5,050,000
新学術領域研究	0	0	2	0	0.0	2	0	0.0	0
研究成果公開促進費	0	0	3	2	66.7	3	2	66.7	2,800,000
合計	30	30	53	18	34.0	83	48	57.8	89,150,000

平成20年度科学研究費補助金申請・採択状況

講座名等	現員	申請者(継続)		申請者(新規)				申請者(継続+新規)		
		人数	申請率	人数	申請率	採択 者数	採択率	人数	申請率	採択率
	a	b	b/a %	c	c/a %	d	d/c %	b+c	b+c/a %	(b+d)/(b+c) %
先端人間科学	4	1	25.0	4	100.0	0	0.0	5	125.0	20.0
人間行動学	13	9	69.2	6	46.2	1	16.7	15	115.4	66.7
行動生態学	10	2	20.0	11	110.0	1	9.1	13	130.0	23.1
社会環境学	18	5	27.8	6	33.3	1	16.7	11	61.1	54.5
基礎人間科学	18	5	27.8	9	50.0	6	66.7	14	77.8	78.6
臨床教育学	10	1	10.0	1	10.0	0	0.0	2	20.0	50.0
教育環境学	9	3	33.3	5	55.6	3	60.0	8	88.9	75.0
人間開発学	8	1	12.5	5	62.5	2	40.0	6	75.0	50.0
地域研究	6	2	33.3	3	50.0	2	66.7	5	83.3	80.0
比較行動実験 施設	3	1	33.3	3	100.0	2	66.7	4	133.3	75.0
合計	99	30	30.3	53	53.5	18	34.0	83	83.8	57.8

平成20年度科学研究費採択一覧(継続分)

講座・研究分野名等	研究代表者名	職名	種目名	研究課題名	H20交付決定額(千円)
先端人間科学	前迫 孝憲	教授	基盤A	教育支援のための地域無線・光複合情報基盤の開発	10,200
人間行動学	木村 貴彦	助教	若手B	遠近方向の注意移動における非対称性の生起要因に関する研究	800
	藤田 綾子	教授	基盤B	高齢者のQOL支援のための認知・行動的要因に関する研究	1,800
	三浦 利章	教授	基盤B	能動的動作と視覚的注意の相互作用に関する基礎的研究	1,100
	苧阪 満里子	教授	基盤B	高齢者のワーキングメモリの訓練とその神経基盤に関する研究	3,100
	大坊 郁夫	教授	基盤B	対人コミュニケーションを活用した社会的スキル・トレーニングの研究	2,800
	青野 正二	准教授	基盤C	視聴覚要因を考慮した音環境評価のモデル化	1,200
	釘原 直樹	教授	基盤C	マスコミが対象とするスケープゴートの変遷	600
	権藤 恭之	准教授	基盤C	超高齢期の心理的適応モデルとしての老年的超越の解明と測定尺度の開発	2,300
	森川 和則	教授	基盤C	成人の視知覚の柔軟性に関する多面的実験研究	1,000
行動生態学	日野林 俊彦	教授	基盤B	思春期変化に関する発達加速現象の心理学的研究	1,500
	志村 剛	教授	基盤C	食物報酬に関与する味覚情報処理機構の解明	1,700
社会環境学	山井 弥生 (齊藤 弥生)	准教授	基盤B	地方分権時代における地域福祉活動の効果の測定と方法論の確立に関する学際的研究	1,200
	吉川 徹	准教授	基盤B	職業と家族とパーソナリティについての長期追跡調査の日米比較分析	3,400
	牟田 和恵	教授	基盤C	未婚女性の将来不安の克服に向けた新しい家族とシティズンシップに関する研究	800
	厚東 洋輔	教授	萌芽	社会学的想像力による調査支援型社会学理論の研究	700
	太郎丸 博	准教授	萌芽	インターネット調査による統計的マイノリティ研究—若年非正規雇用・無職を例に—	2,000
基礎人間科学	森田 敦朗	講師	若手B	M. モース技術論に基づく技術人類学の構築:「効果的な伝統的行為」概念に注目して	900
	田沼 幸子	特任研究員	若手B	キューバからの越境における希望と実践の人類学的研究	1,200
	檜垣 立哉	准教授	基盤B	生命論の政治社会的・倫理的展開	1,300
	栗本 英世	教授	基盤B	スーダンにおける戦後復興と平和構築の研究	2,000
	小泉 潤二	教授	基盤B	境界の生産性とトランスナショナルリティに関する文化人類学的研究	1,900
臨床教育学	中谷 素之	准教授	基盤C	児童・生徒の多面的目標によるピア・ラーニング・プロセスの促進に関する研究	700
教育環境学	山田 哲也	准教授	若手B	不登校児家族の自助グループの知識産出・受容に関する社会学的研究	600
	小野田 正利	教授	基盤B	学校における保護者対応の現状分析と良好な関係性の構築に関する総合的研究	3,400
	木村 涼子	准教授	基盤C	大衆婦人雑誌にみる近代日本のジェンダー形成—誌面の多面的分析と読者調査	700
人間開発学	中村 安秀	教授	基盤C	戦後日本における母子健康手帳の開発と普及に関する歴史学的記述研究	1,200
地域研究	河森 正人	教授	基盤C	タイの地域医療・福祉におけるソーシャル・ガバナンスの形成	100
	大谷 順子	准教授	萌芽	質的研究手法の研究—英語質的データ分析ソフトの日本とアジアコンテキストへの応用	900
比較行動実験施設	中道 正之	教授	萌芽	野生ニホンザルの幼児虐待に関する行動学的研究	900
合計					52,000

平成20年度科学研究費採択一覧(新規採択)

講座・研究分野名等	研究代表者名	職名	種目名	研究課題名	決定額(千円)
人間行動学	三浦 利章	教授	萌芽	経験を学ぶ・エラー防止教育プログラム開発のための基礎的研究	1,000
行動生態学	足立 浩平	教授	基盤C	入出力3相データの主成分分析法に関する研究	1,200
社会環境学	山井 弥生 (斉藤 弥生)	准教授	基盤B	北歐4カ国における高齢者介護システムの多様性とその要因に関する比較分析研究	2,400
基礎人間科学	村上 靖彦	准教授	若手B	経験構造の変容の現象学～発達と治癒の分析を軸として	900
	赤尾 光晴	特任助教	若手B	ユダヤ教超正当派における反シオニズム・イデオロギーの形成と変容	900
	藤原 久仁子	特任研究員	若手B	南ヨーロッパにおけるエヴァンジェリカルとカトリック・ファンダメンタリズムの展開	1,300
	池上 裕子	特任助教	若手スタートアップ	国際美術シーンにおける日本のアイデンティティの形成:戦後の日米美術交流を中心に	1,200
	工藤 晶人	特任研究員	若手スタートアップ	仏領植民地期北アフリカにおける都市・行政ネットワークの諸相	1,280
	石田 慎一郎	特任助教	若手スタートアップ	ケニア山周辺地域におけるオルタナティブ・ジャスティスの民族誌学的研究	1,200
教育環境学	鈴木 勇	助教	若手B	「生きる力」を育む防災教育に関する事例研究ー協働と継続の観点からー	1,500
	志水 宏吉	教授	基盤A	学力向上策の比較社会学的研究ー公正と卓越性の観点からー	12,500
	中村 高康	准教授	基盤C	高校在学時と卒業後の進路選択の連続性と変化に関する学校社会学的研究	600
人間開発学	岡田 千あき	准教授	若手B	ポストコンフリクト社会のスポーツの発展に関する研究	1,900
	乾 美紀 (寺尾 美紀)	助教	研究成果公開	Minority Education and development in contemporary Laos	1,600
地域研究	大谷 順子	准教授	基盤B	現代中央アジア地域における社会開発に関する調査研究	2,600
	大谷 順子	准教授	研究成果公開	阪神大震災被災者の五年和高齢化社会ー事例研究的創新性方法ー	1,200
比較行動実験施設	中道 正之	教授	基盤B	ニホンザルとゴリラの生涯発達に関する縦断的な行動研究	2,500
	山田 一憲	特任研究員	若手スタートアップ	寛容な社会がニホンザルの行動に与える影響	1,370
合計					37,150

平成20年度グローバルCOEプログラム

代表者	プロジェクト名称	金額(円)
小泉 潤二	コンフリクトの人文科学国際研究教育拠点	123,110,000

平成20年度大学院教育改革支援プログラム

代表者	プロジェクト名称	金額(円)
川端 亮	人間科学データによる包括的専門教育	34,760,000

平成20年度厚生労働科学研究費補助金

	研究種目	研究代表者及び分担者	受入額(円)
1	がん臨床研究事業	平井 啓	5,855,790
2	社会保障国際協力推進研究事業	中村 安秀	3,279,580
3	がん臨床研究事業	平井 啓(分担)	500,000
4	社会保障国際協力推進研究事業	中村 安秀(分担)	800,000
合計			10,435,370

平成20年度受託研究一覧表

番号	部門	プロジェクト名称	受入教員	金額(円)	相手先名称
1	人間行動学	心理学分野に関する学術動向の調査研究	三浦 利章	2,500,000	独立行政法人日本学術振興会
2	臨床教育学	性非行児童の治療教育に関する研究	藤岡 淳子	2,053,000	大阪府立修徳学院
3	人間開発学	国際協力機構長期研修員受託事業に伴う国際教育協力および教育行政に関する調査・研究	内海 成治	1,803,630	独立行政法人国際協力機構
4	人間開発学	母子保健分野における国際協力の効果的方法に関する研究	中村 安秀	7,500,000	国立国際医療センター
5	臨床教育学	性的問題のある子どもへの援助	藤岡 淳子	1,980,000	大阪府中央子ども家庭センター
6	臨床教育学	筋ジストロフィーの集学的治療と均てん化に関する研究	井村 修	1,000,000	国立精神・神経センター
合計				16,836,630	

平成20年度奨学寄付金受入一覧

No	部門	プロジェクト名称	受入教員等	金額(円)	相手先名称	備考
1	地域研究	三菱財団助成金	染田 秀藤	700,000	染田 秀藤(寄附元は財団法人三菱財団)	4分割入金(3,4回目)・共通経費は取らない
2	人間行動学	大阪ガス研究助成金	藤田 綾子	1,600,000	大阪ガス	
3	行動生態学	財団法人三島海雲記念財団学術研究助成金	八十島 安伸	1,000,000	八十島 安伸(寄附元は三島海雲記念財団)	
4	行動生態学	行動生理研究助成金(カネボウ)	乾 賢	500,000	カネボウ化粧品	
5	行動生態学	行動生理研究助成金(高砂香料)	乾 賢	300,000	高砂香料株式会社	
6	地域研究	三菱財団助成金	大谷 順子	1,800,000	大谷 順子(寄附元は財団法人三菱財団)	
7	社会環境学	日本生命財団研究助成金	斉藤 弥生	1,100,000	斉藤 弥生(寄附元は財団法人日本生命財団)	2分割入金・共通経費は取らない
8	行動生態学	財団法人中山隼雄研究振興財団	河瀬 諭	150,000	財団法人中山隼雄研究振興財団	
合計				7,150,000		

平成20年度共同研究一覧表

番号	部門	プロジェクト名称	受入教員	金額(円)	相手先名称
1	人間行動学	車載情報機器インタフェースにおけるドライバー負荷の定量的指標の研究	篠原 一光	1,000,000	三菱電機株式会社 デザイン研究所
2	人間行動学	指差喚呼における最適な動作・発生方法の検討	篠原 一光	1,047,123	西日本旅客鉄道株式会社
3	先端人間科学	運転士の注意配分と、乗務員指導への活用に関する実践的研究	臼井 伸之介	3,257,308	西日本旅客鉄道株式会社
合計				5,304,431	

平成20年度 ヒューマンサイエンスプロジェクト経費採択一覧

研究代表者	講座名等	プロジェクト題目	配分額(千円)	備考
渥美 公秀	先端人間科学	中山間地の震災復興支援に関する現場研究－新潟県中越地震から中国四川省大地震へ	500	
権藤 恭之	人間行動学	加齢が認知機能に与える、ポジティブな側面の検証－認知加齢研究における新たな枠組みの提案－	1,200	
苧阪 満里子	人間行動学	第二言語処理とワーキングメモリー脳内基盤からのアプローチ	1,500	
毛 新華	人間行動学	対人コミュニケーションの日中比較文化研究－両国の円滑な異文化交流に向けて－	1,276	
八十島 安伸	行動生態学	採食行動場面における摂食調節系と運動調節系との相互作用に関する研究	4,603	
辻 大介	社会環境学	インターネット利用と市民参加・政治意識に関する日米比較調査研究	2,510	
檜垣 立哉	基礎人間科学	住居・都市空間の記号論	1,000	
井村 修	臨床教育学	臨床動作法の国際的展開へのシステム構築に関する実践的研究	600	
中村 安秀	人間開発学	ボランティア人間科学のいまを探る－公開講義を通じた地域貢献の評価－	0	研究科長裁量経費へ 990千円
千葉 泉	人間開発学	在日ヒスパニック系住民の音楽活動とアイデンティティー	600	
鈴木 広和	地域研究	学部新設科目(「国際フィールドワーク論」,「実践的文化交流」)の予備調査・基礎資料作成に関するプロジェクト	0	研究科長裁量経費へ 500千円
三好 恵真子	人間開発学	低利用生物資源由来の不凍タンパク質の機能性発現とその応用開発に向けた基礎的研究	441	
染田 秀藤	地域研究	多層的な地域研究の模索に向けた概念と方法論の再考	0	研究科長裁量経費へ 500千円
合計		13件	14,230	